

宝塚市政記者クラブ各位

－第 16 回支援本部会議について－

- 1 開催日時 平成 23 年 6 月 14 日（火） 午後 5 時 30 分から
- 2 場 所 大会議室
- 3 出席者 別紙参照
- 4 確認及び報告事項

(1) 宝塚希望応援隊派遣についての報告

- ・ 5 月 27 日（金）から 30 日（月）までの間、第一次派遣として宮城県南三陸町へ市民ボランティア 34 名、ボランティア活動センター職員 2 名、社会福祉協議会職員 1 名、市職員 2 名の計 39 名が、写真の洗浄や駐車場誘導などの支援活動に従事した。参加者アンケートでは「今回は雨だったので、当初予定していた家屋の泥洗い等の力作業が出来なくて残念」との意見が寄せられた。本日の会議に出席したボランティア活動センター職員からは「刻々とかわる被災地のニーズに対応することが重要」との意見があった。
- ・ 6 日 9 日（木）から 11 日（月）までの間、第二次派遣として市内花き・植木産業関係団体が中心となって大船渡市の小中学校 18 校に対し花苗プランター 200 基を届けた。市職員 1 名も参加し、配送などを協力した。また同時に、教育委員会から預かった小浜幼稚園の寄せ書き・御殿山中学校のメッセージ・地域児童育成会からの折鶴を戸田市長に贈呈した。

(2) 関西広域連合要請派遣についての報告

- ・ 第 10 次から 12 次まで南三陸町（南三陸町役場）に派遣されていた企画経営部 2 名市民交流部 1 名、環境部 1 名、総務部 1 名、産業文化部 1 名より報告有り。
トータル期間 5 月 19 日（土）～6 月 11 日（金）まで主に被災者生活再建支援金の申請受付業務、確定申告の受付、震災復興計画策定業務などに従事した。

(3) 医療支援チームの派遣

- ・ 宝塚市立病院では第 3 次派遣として、5 月 26 日（木）～30（月）4 泊 5 日で兵庫県災害拠点病院の位置づけで、医師 1 名、看護師 2 名、薬剤師 1 名、放射線技師 1 名の計 5 名を石巻市鹿妻小学校に派遣した。医療支援のほか同じく石巻に派遣されている心のケアチームと連携し被災者への心のケアにあたった。

(4) 東北物産展 in 兵庫

- ・ 東北物産展 in 兵庫の開催が、6 月 4 日・5 日にソリオ GF メインプラザで行われた。
売上は 2 日間で 2, 033, 220 円、市職員の売上とあわせて合計 2, 522, 740 円となった。

(5) その他報告

- ・ 給水支援活動については、6 月 13 日をもって終了。
最終の派遣状況は、派遣隊延 5 隊、派遣人数延 20 名、派遣日数延 37 日の活動となった。
- ・ 阪神大震災の際に学校の部活動で交流のあった須賀川市を支援するため市立中学校の生徒会が募金活動を行い、現在 1, 196, 165 円集まっている。市教育委員会はこの募金とともに売布小学校の生徒が吹き込んだ歌の CD を 6 月 30 日に須賀川市役所に届ける。
- ・ 日赤の義援金については 5 月末現在 7, 022, 565 円となった。

(今後の主な支援活動)

(1) 宝塚希望応援隊第3次派遣関係

- ・ 宝塚希望応援隊第3次派遣については、現在、宮城県女川町を派遣地として調整中作業内容は女川町「マリンパル女川おさかな市場」でのガレキの撤去を予定している。日程は7月1日(金)～4日(月)、募集は6月20日(月)から市民枠を先行して開始する予定。募集人員は市民ボランティア、社協職員、市職員あわせて40名を予定。

(2) 宮城県・沿岸市町中長期派遣【阪神支援チーム】について

- ・ 阪神3市1町と宮城2市2町との災害応援協定に基づき、6月17日(金)から9月30日(金)の期間で派遣する。派遣先は宮城県南三陸町で、従事業務としては震災復興計画策定業務を予定している。派遣職員は都市安全部土木職員1名で、今後のスケジュールとしては6月15日辞令交付、16日に出発を予定している。

5 問い合わせ先

安全安心課

TEL 0797-77-2078 (直通)